

第301回薬事委員会報告

日時 令和5年12月7日(木) 15:00~15:25

場所 病院会議室A

出席者 升谷、永光、堀、是永、塩出、神村、兼重

欠席者 高松、川浪、瀬戸上、小松、

議事

I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採用医薬品	削除医薬品
1	適	アドトラーザ皮下注150mg シリンジ	クリンダマイシシゲル1%「クラシエ」
2	適	イグラチモ錠25mg「あゆみ」	ジクロフェナクNa徐放カプセル37.5mg「トーワ」
3	適	レクビオ皮下注300mg シリンジ	ベザトールSR錠200mg
4	適	ゼプリオンTRI水懸筋注263mg シリンジ	リスパダール コンスタ筋注用25mg
5	適	ゼプリオンTRI水懸筋注350mg シリンジ	リスパダール コンスタ筋注用37.5mg
6	適	ゼプリオンTRI水懸筋注525mg シリンジ	リスパダール コンスタ筋注用50mg
7	適	ブコラム口腔用液5mg	ミノマイシン顆粒2%
8	適	ブコラム口腔用液7.5mg	ジルテックドライシロップ1.25%
9	適	フェスゴ配合皮下注MA	アクラシノン注射用20mg
10	適	フェスゴ配合皮下注IN	コスメゲン静注用0.5mg

削除医薬品が先発品の場合は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

II. 後発医薬品(GE)の切替採用申請

	適否	AG/BS	製品名	削除医薬品
1	適	-	アセトアミノフェン坐剤小児用100mg「NIG」	アンヒバ坐剤小児用100mg
2	適	-	ファスジル塩酸塩点滴静注液30mg「KCC」	エリル点滴静注液30mg
3	適	-	レボカルニチンFF内用液10%「トーワ」	エルカルチンFF内用液10%

III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

IV. 新規院内特殊製剤

該当なし

V. 臨時購入医薬品(院内専用 患者限定)

新規購入品目(令和5年9月9日~令和5年11月10日)

	製品名	申請科	申請理由
1	ルマケラス錠120mg	呼吸器内科	右上葉非小細胞肺癌
2	イミグランキット皮下注3mg	腫瘍・血液・感染症内科	片頭痛
3	ハイヤスタ錠10mg	腫瘍・血液・感染症内科	再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫
4	ロプレソール錠20mg	循環器内科	心室性期外収縮
5	ピラフトピカプセル50mg	消化器外科	大腸癌
6	メクトビ錠15mg	消化器外科	大腸癌
7	安息香酸ナトリウム「コザカイ・M」	小児科	OTC欠損症疑い
8	ブフェニール顆粒94%	小児科	OTC欠損症疑い
9	ミッドベリック400 腹膜透析液	腎臓・膠原病内科	慢性腎臓病
10	シグニフォーLAR筋注用キット40mg	内分泌・糖尿病内科	末端肥大症
11	ライゾデグ配合注フレックスタッチ	内分泌・糖尿病内科	糖尿病
12	ラジカット内用懸濁液2.1%	脳神経内科	筋萎縮性側索硬化症(ALS)

13	アドトラーザ皮下注150mg シリンジ	皮膚科	アトピー性皮膚炎
14	オテズラ錠 30mg	皮膚科	乾癬
15	タフィンラーカプセル50mg	皮膚科	悪性黒色腫
16	メキニスト錠0.5mg	皮膚科	悪性黒色腫

VI. 院外専用医薬品の追加承認（令和5年11月10日時点）

アディノバイト静注用キット2000	咽喉摘出者用人工鼻（HME）：マイクロンHME	セムブリックス錠20mg
セムブリックス錠40mg	ツムラ滋陰降火湯エキス顆粒	リットフォーロカプセル50mg

VII. 販売名変更のご案内
該当なし

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および採用削除
（販売中止に伴う切替採用申請）

	適否	採用医薬品	削除候補採用薬	販売中止時期	経過措置期間
1	適	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NK」	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「ホスピーラ」	2024年10月	—
2	適	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「ホスピーラ」	2024年10月	—
3	適	「山善」第二リン灰	リン酸水素カルシウム「エビス」	2023年8月	—
4	適	アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「タカタ」	アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「AFP」	2024年6月	2025年3月末
5	適	ファムシクロビル錠250mg「日医工」	ファムシクロビル錠「VTRS」	2023年10月	2025年3月末
6	適	ベラプロストNa錠20μg「オーハラ」	ベラプロストNa錠20μg「YD」	2025年1月頃	—

（販売中止にともなう削除）

	適否	製品名	販売中止時期	経過措置期間	同効採用薬
1	適	アデラビン9号注2mL	2023年10月	2025年3月末予定	なし
2	適	トメントール「ホエイ」	2023年10月	2025年3月末予定	なし
3	適	ナーブロック筋注2500単位	2024年4月	2025年3月末予定	ボトックス注用50単位/100単位
4	適	レキサルティ錠1mg（院外専用薬品）	2024年6月	2025年3月末予定	レキサルティOD錠1mg
5	適	レキサルティ錠2mg（院外専用薬品）			レキサルティOD錠2mg

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ

（供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請）

	適否	切替採用医薬品	供給遅延、停止中の採用薬
1	適	スルバシリン静注用0.75g※	ユナスピン静注用0.75g
2	適	スルバシリン静注用1.5g※	ユナスピン静注用1.5g
3	適	スルバシリン静注用3g※	ユナスピン静注用3g

※感染制御部 了承済

（供給遅延・供給停止）（資料1）

X. 副作用報告

2023年9月～10月の副作用報告件数は31件であり、そのうち非重篤なものは29件、重篤なものは2件（下記記載）であった。医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

副作用発現日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2023/9/1	69	男性	オプジーボ点滴静注	副腎機能低下	軽快*	薬剤師	無
2023/9/17	51	男性	ロピニロール徐放錠、ヴィアレブ皮下注	幻覚、幻視、幻聴の悪化	回復*	薬剤師	無

*医療用語では明確な定義はないが、広辞苑によれば回復は健康状態に戻ることを、軽快は病気が少しよくなることを意味する。

XI. その他

1. 適応外・禁忌医薬品使用に係る申請

	申請科	薬品名	使用目的	倫理委員会審議の必要性
適応外	産婦人科	ニフェジピンCR錠10mg	切迫早産、膈内胎胞形成	なし

2. 薬事ニュースNo. 103 (資料2)

3. 低頻度院内製剤の削除

中村氏汗疹剤 (1-メントール販売中止のため 皮膚科了承済)、鼓膜麻酔液 (1-メントール、テーカイン販売中止のため 耳鼻科了承済)

4. 後発医薬品使用体制加算について

2022年4月以降の後発医薬品の割合は90%以上、カットオフ値50%以上である。

後発医薬品使用体制加算1 (47点:入院期間中1回に限り、入院初日に算定)の取得継続が可能となった。

今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	8月	9月	10月
全医薬品の規格単位数量 (①)	532,601	523,564	535,023
後発医薬品あり先発医薬品及び後発医薬品の規格単位数量 (②)	276,686	278,252	286,314
後発医薬品の規格単位数量 (③)	255,109	256,662	263,415
カットオフ値の割合 (②/①)	51.95%	53.15%	53.51%
後発医薬品の割合 (③/②)	92.20%	92.24%	92.00%

5. 2024年5月本館引っ越し後の医薬品納品体制 (資料3)

6. その他

病院機能評価項目に、「抗菌薬の採用判断は、臨床現場における適正使用という視点だけでなく、医療安全対策や経済的側面にも関係する。そのため、病院として購入医薬品を検討する薬事委員会等のメンバーとして、各専門領域のスタッフが参画していれば適切である。」と挙げられている。審議の結果、感染制御部の部長に薬事委員会の委員として2024年4月から参画していただく方針で了承され、内規改訂等の準備を進めることとなった。

※2023年11月13日現在の総採用品目数は2523品目であり、うち後発医薬品は618品目(24.5%)である。

次回薬事委員会は、令和6年2月7日(水)15時より病院会議室Aで行う。